

2021年6月10日

各位

太陽生命保険株式会社
代表取締役社長 副島 直樹
東京都中央区日本橋2丁目7番1号



太陽生命、味の素（株）との業務提携を活用した新商品・疾病予防サービスを展開
～異業種間での協業による重大疾病への予防を目指して～

T&D保険グループの太陽生命保険株式会社（社長 副島直樹）（以下、当社）は、2021年2月に、味の素株式会社（社長 西井孝明）（以下、味の素）、H.U.フロンティア株式会社（以下、HUF）、株式会社セルメスタと重大な疾病の予防に関する業務提携契約（以下、本業務提携）を締結し、2021年3月より、味の素が開発し、HUFが検査受託している「アミノインデックス®リスクスクリーニング（以下、AIRS®）」の情報提供を中心とした『疾病予防サービス』のご案内を当社のお客様に開始しております。

2021年6月より当社が新しく提供する、重大疾病への「保障」と「予防」をコンセプトにした「ガン・重大疾病予防保険」の発売を機に、本業務提携におけるソリューション開発・強化を目指した共同研究の取り組みを一層推進してまいりますのでお知らせします。

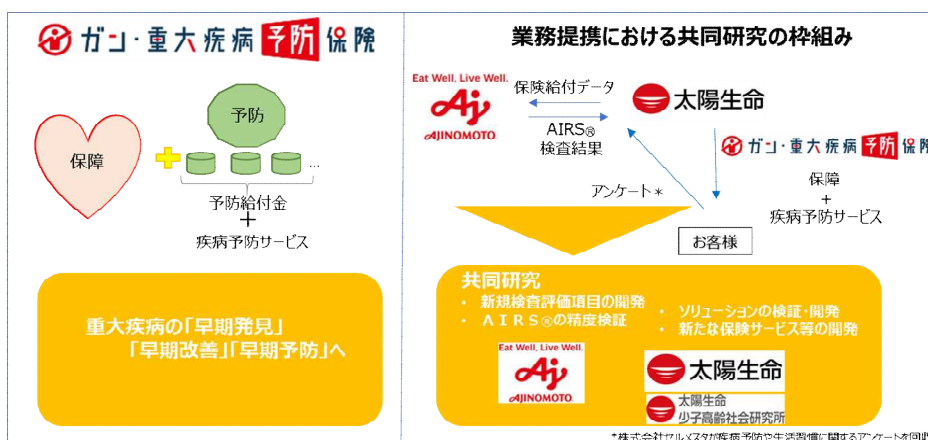
当社が新たに販売する「ガン・重大疾病予防保険」^(*)にご加入いただいたお客様には、ご契約の1年後から2年ごとに予防給付金をお受け取りいただけます^(**)。予防給付金は、AIRS®の情報提供をはじめとする疾病予防サービスにもご利用いただけます。お客様に疾病予防サービスをご利用いただき、がんや重大疾病への「早期予防」や「早期発見」につなげていただくことで、健康増進への取組みをサポートします。

また、当社、味の素が、疾病予防に関するアンケートの回答内容、AIRS®の検査結果と当社が保有する保険給付データを活用し、多角的に共同研究を行うことで、予防に資する商品やサービスの開発・強化を目指すだけでなく、新規検査評価項目の開発、AIRS®の精度検証、ソリューションサービスの検証等にも活用してまいります。なお、当社は共同研究の一部を2020年4月に新しく設立した太陽生命少子高齢社会研究所に委託します。

当社は、「100歳時代を先取りした最優の商品・サービスをご家庭にお届けすることにより、より多くのお客様の安心で豊かな暮らしを支える保険会社となる」こと、味の素は「食と健康の課題解決企業として、アミノ酸のはたらきで、世界の健康寿命延伸に貢献すること」を中期経営計画のビジョンに掲げております。

両社は、「疾病予防サービス」を提供することで、これまでの事業で培った知見やデータを活かして、生活習慣病を含めた様々な疾病の予防や早期発見につながる商品・サービスをご提供しお客様の健康増進への取組みをサポートしてまいります。

以上



(*)「ガン・重大疾病予防保険」の詳細については、同日発信しておりますニュースリリースをご参照ください。

URL : https://www.taiyo-seimei.co.jp/company/notice/download/press_article/2021/20210528_1.pdf

(**)生存給付金特則を付加した場合です。生存給付金特則を付加しないこともできます。その場合、予防給付金はありますが、疾病予防サービス等のご利用を案内させていただきます。

